

キク科

ミヤコアザミ

Saussurea maximowiczii Herder

兵庫県ランク… A

環境省ランク… -

■ 県内分布

阪神、東播磨、西播磨、但馬、丹波

■ 国内分布

本州(福島県以南)、四国(高知県)、九州

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊	○	特殊生育環境	○	特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態		分布の限界	
				希少	○

詳細は非公開

■ 特記事項

20年以上前の標本は多いが、砥峰高原などでは確認されなくなった。現在確認できるのは1-2ヶ所になっている。2020年版でCランクからAランクに変更した。

■ 保護上の留意点

生育地である草原の保全が重要である。



写真提供:松岡成久

■ 種の概要

山の草原に生える多年草。茎は高さ50-150cmになる。根出葉は花時にもあり、長柄がある。葉身は長楕円形で長さ11-30cm、羽状に深裂し、側裂片は4-6対。花は9-10月。頭花は多数が散房状につき、径10mm。総苞は長さ10-14mm、帯紫色でくも毛がある。